

令和6年 第1回産業建設常任委員会所管事務調査報告書

令和6年2月14日

別海町議会議長 西 原 浩 様

産業建設常任委員長 今 西 和 雄

産業建設常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第1回》

1 日時

令和6年2月14日（水） 午前10時00分から午前11時58分まで

2 開催場所

委員会室4

3 出席委員

今西委員長、横田副委員長、松原委員

4 欠席委員

貞宗委員、伊勢委員

5 委員外

西原議長

6 調査事項

- （1）酪農振興対策について
- （2）水産系副産物資源化施設の運営について
- （3）中小企業等支援対策について
- （4）除雪について
- （5）空き家等対策について
- （6）上下水道事業の経営等について

7 説明員の職と氏名

産業振興部長 佐々木栄典、農政課長 皆川学、商工観光課長 田畑直樹
水産みどり課長 小野武史、商工観光課主幹 武田妙子 ほか
建設水道部長 伊藤一成、建設水道部次長 外石昭博、管理課長 松田勝弘
上下水道課長 千葉宏、上下水道課技術長 袴田充輝 ほか

8 調査結果

【産業振興部所管事務調査】

(1) 酪農振興対策について

・6ヶ月間の水道利用料免除の対策が、令和6年1月31日で終了しました。酪農家にとっては大きな支援策であり、厳しい状況を乗り越える施策の一つとして受け止めていると報告がありました。委員からは、町に対して新たな支援策を講ずるべきとの意見が出されましたが、新年度に向け農協と協議を行なっていくとの返答でした。この事を受け、副委員長が一般質問で改めて町の支援策について正す事に。

(2) 水産系副産物資源化施設の運営について

・新たな事業者が、現状抱えという堆肥化されてはいるが利用されていない物を新技術を導入し処理する事になりました。今抱える課題可決に繋がるか、推移を注視し現地調査も行い継続調査していきます。

(3) 中小企業等支援対策について

・支援策を進める上で、もう少しきめ細かく事業者の状況把握が必要であり、対象事業者選定もはっきりさせるべきと意見もあり、次回委員会で回答。

【建設水道部所管事務調査】

(1) 除雪について

(2) 空き家等対策について

・各部署に跨る 別海町空き家対策協議会を継続的に運営し対策に当たっています。利用できる空き家相談と合わせて、喫緊の危険な状況の空き家対策も急いで対応すべき。

(3) 上下水道事業の経営等について

・経営基盤強化を図りながら、一般会計からの繰入れを圧縮し健全経営に向け都営組んで行く。今後の施設・設備投資を見通すと、令和7年度から最小限使用量負担増で計画して行きます。我が町の、うるおい・安心・安全・環境を守って行く上で欠かせない下水道経営であることから、理解を示すべき。

以上